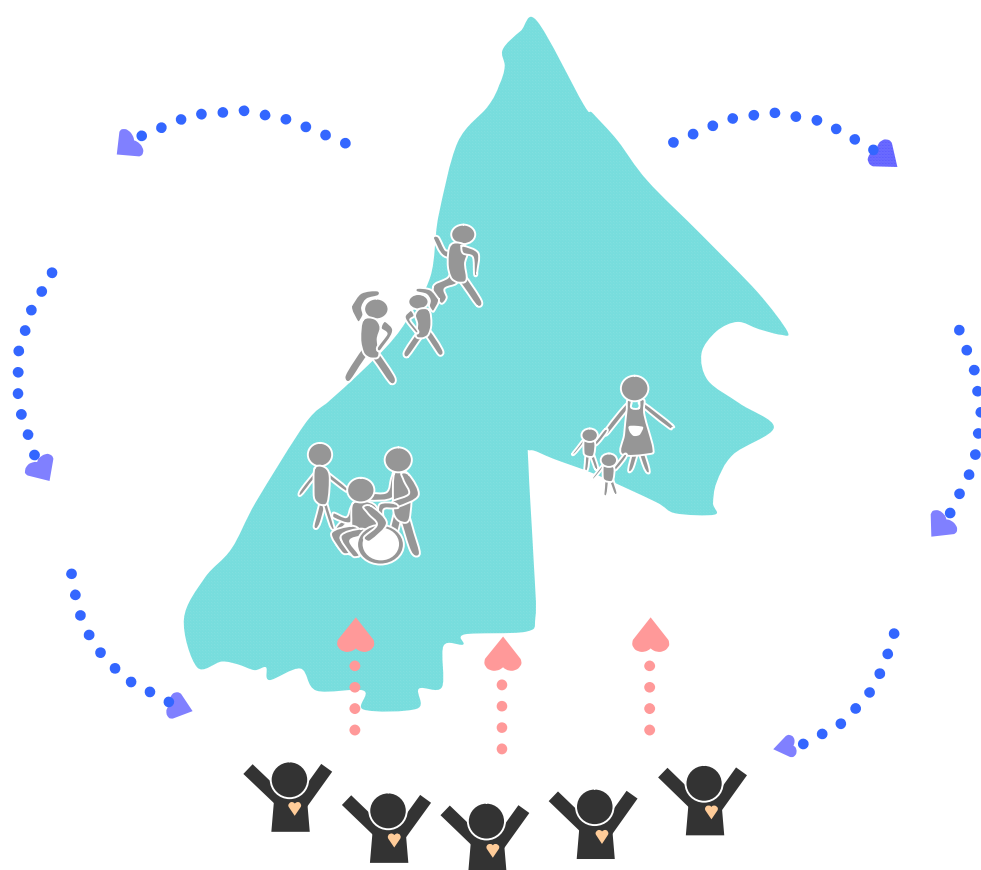


令和6年度すみだの夢応援助成事業  
プレゼンテーション  
プログラム

---

---



令和6年6月1日(土)午前9時15分~  
墨田区役所13階 131会議室  
墨田区 地域力支援部 地域活動推進課

# 目 次

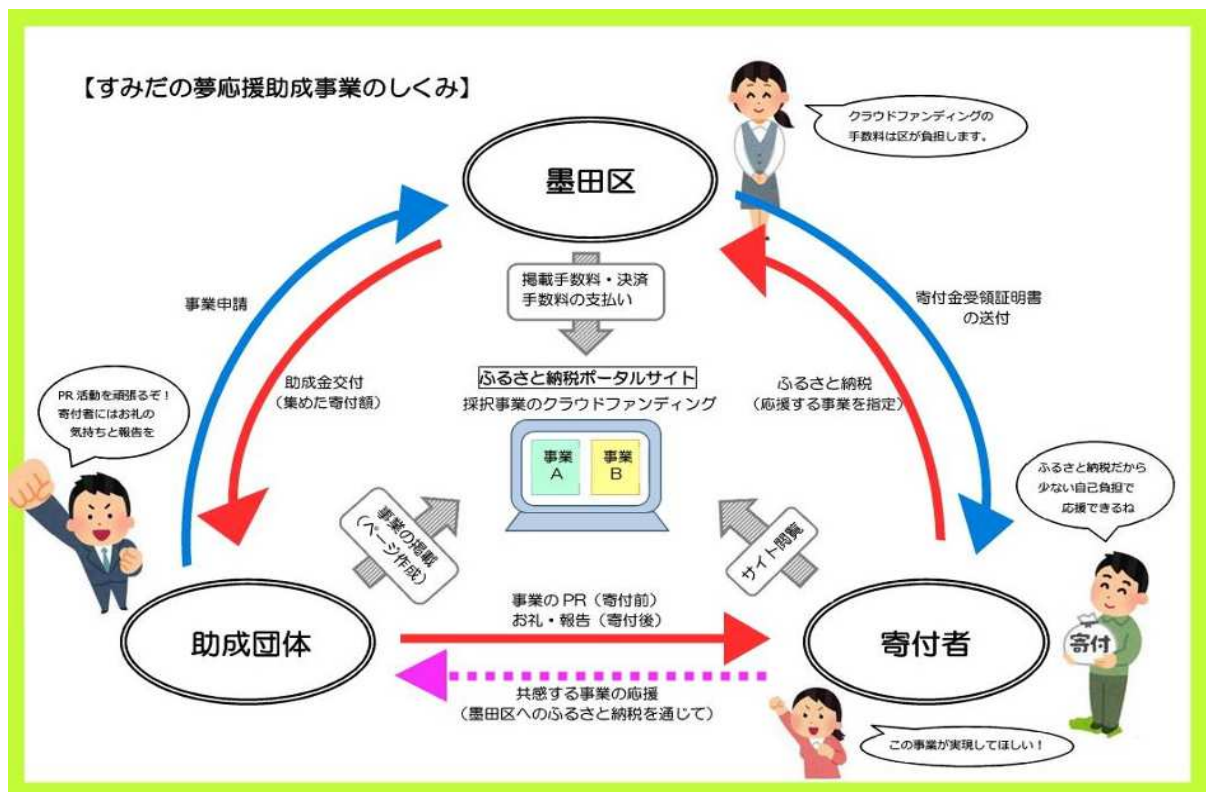
はじめに .....	2
プログラム .....	3
プレゼンテーションの方法（ルール） .....	3
助成の決定 .....	4
審査項目・審査基準 .....	4
本日の審査員 .....	5
令和6年度すみだの夢応援助成事業 申請事業一覧 .....	6

## はじめに

すみだの夢応援助成事業は、地域活性化プロジェクトとして、「地域を盛り上げたい」「地域の困りごとを解決したい」「新しいことにチャレンジしたい」といった、区内で実施する「新規性のある意欲的なプロジェクト」に対し助成するものです。

### 【助成のしくみ】

区は、助成団体に「ふるさと納税を活用したクラウドファンディング」の機会を提供します。サイト掲載手数料・決済手数料は区が負担するため、助成団体は手数料の負担なしで、集めた寄付金の100%を助成金として受け取ることができます。



助成額はクラウドファンディングの結果により変動します。定額の助成金が保証されるものではありません。

助成が決定した事業は、目標どおりに寄付が集まらなかった場合でも、事業規模を縮小するなどして、必ず実施していただくこととなります。

この制度を通じて、寄付者は共感する事業を個別に指定して応援することができ、事業を実施する団体と寄付者がつながることで、本来の寄付の趣旨を実現することが可能となります。また、区内外から新規性のあるプロジェクトを呼び込むことで、墨田区における新たな人材の交流や地域の活性化をめざすものとしします。

# プログラム

## 【プレゼンテーションスケジュール】

開始時間	団体名	事業名
9:15	開会（挨拶・プレゼンテーション方法の説明）	
9:20	公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団	新日本フィル「音楽の力で人とまちを元気に」 2024
9:37	和っしょい両国実行委員会	2024両国ランプリングアベニュー
9:54	特定非営利活動法人あそび研究会	こどもたちが自分の意思で選べるあそび場を 墨田区に
10:10	休憩	
10:20	中和小学校校友会	笑顔あふれるまちづくり！！みんなで広げる 中和の「わ」
10:37	一般社団法人志教育プロジェクト	宇宙北斎志モザイクアートプロジェクト
10:54	閉会	

## プレゼンテーションの方法（ルール）

- (1) 発表を行う人数は、各団体3名以内とします。
- (2) 1団体の発表は8分以内とします。事業内容を中心に発表してください。
- (3) 発表終了後、協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会委員による質疑を8分程度行いますので、要点を簡潔にお答えください。
- (4) 他団体のプレゼンテーション中における入退室は自由としますが、自身の1団体前の発表開始時間には入室してください。自身の順番時に不在の団体は、審査対象から除外します。
- (5) 傍聴者の発言など、審査に影響を及ぼす意思表示は認められません。

## 助成の決定

プレゼンテーション終了後、協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会において下表の審査項目に基づき審査を行い、その審査結果をもとに、区が助成の可否を決定します。

助成の決定は助成総額の範囲内（令和6年度は5000万円）で行いますが、実際の助成金額はクラウドファンディングの結果によって変動し、寄付総額に対して、交付決定手続きを経た上で、最終的に確定します。

## 審査項目・審査基準

審査項目	審査基準
新規性・創造性	先進的で独創的な取り組みであるか。SDGs（ ）の視点を取り入れ、「持続可能でよりよいすみだの実現」を目指す内容となっているか。
発展性・継続性	広く地域社会への波及効果が期待でき、ICT等を活用し将来的に新しい展開につながるなど、発展性・継続性があるか。コミュニティビジネスとして成立する可能性があるか。
地域貢献性	地域や社会的ニーズを捉え地域に貢献する取り組みである、社会的意義が認められるなど、事業実施による地域力の向上が期待できるか。
実現可能性	事業計画・スケジュール等に具体性があり、事業実施に必要な体制や、多様な連携・協力関係を有しているか。担当者・実行者の存在が明らかであり、迅速な対応がとれる団体であるか。
経費の妥当性	資金計画が妥当であり、自らの資金確保についても考えられているか。目標額に達しなかった場合の資金計画はあるか。
クラウドファンディング適合性	多くの方（区内外）の共感を得られる内容の事業であるか。資金調達に向けた広報活動に対する意欲やネットワーク力があるか。返礼品の提案内容が事業の趣旨に沿っているか。

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、2015年に国連サミットで採択された「持続可能でよりよい社会の実現」を目指す国際目標のこと

## 本日の審査員

### 墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会委員

区 分	氏 名	備 考
学識経験者 (3名以内)	松本 潔	すみだ NPO 協議会副代表幹事 法政大学通信教育部経済学部非常勤講師
	永澤 映	NPO法人コミュニティビジネスサポート センター代表理事
	高橋 幸子	西武文理大学看護学部看護学科教授
公募を含む 区民 (5名以内)	田口 武司	墨田区青少年育成委員会連絡協議会顧問
	森下 香洋子	すみだ環境共創区民会議委員
	横井 貴広	墨田区男女共同参画推進委員 墨田区環境審議会委員
	長 加誉	公募委員
事業者 (2名以内)	池上 学	アサヒプロマネジメント株式会社 総務業務部 業務グループ マネジャー
	久米 信行	久米繊維工業株式会社取締役相談役 iU 情報経営イノベーション専門職大学教授

## 令和6年度すみだの夢応援助成事業 申請事業一覧

事業の概要は各団体の事業計画書の「事業概要の内容」より抜粋

	【団体名】事業名 / 事業の概要	目標設定額
1	<b>【公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団】</b> 新日本フィル「音楽の力で人とまちを元気に」2024	35,000,000 円
	区民に音楽を聴いてもらう機会を設け、音楽と活気あふれる街を作るとともに、すみだ＝音楽都市というイメージアップにつなげるため下記事業を展開する。 ・主催公演への招待                      ・小澤征爾追悼コンサートの区民向け動画配信 ・区民招待コンサート                      ・まちかどコンサート ・まちかどワークショップ                  ・まちかど配信 等	
2	<b>【和っしょい両国実行委員会】</b> 2024 両国ランブリングアベニュー	4,250,000 円
	両国地域の活性化を目的に、地域住民と地元企業や新しく住み始めた方との交流を創出するためのイベントを開催する。イベント概要は下記のとおり。 ・ステージイベント（両国文化の紹介、地域住民の発表）    ・イベントのライブ配信 ・地元飲食店キッチンカー    ・地元企業展示    ・人力車で両国の街巡り 等	
3	<b>【特定非営利活動法人あそび研究会】</b> こどもたちが自分の意思で選べるあそび場を墨田区に	5,000,000 円
	こどもたちの創造性、表現力を育む場をつくり、豊かな学びや成長する機会につなげることを目的に、区内の町工場から集めた廃材で自由に遊べる「あそび大学」を毎月開催し、夏休みには「こどもの国」をつくるプロジェクトを行う。また、あそび場を各所で展開できるプレイカーを作成し、「出張あそび大学」を区内に拡げていく。	
4	<b>【中和小学校校友会】</b> 笑顔あふれるまちづくり！！みんなで広げる中和の「わ」	1,970,000 円
	中和小学校の開校 150 周年を機に、幅広い世代が交流できる下町らしいアットホームで魅力的なコミュニティを目指す事業を展開していく。概要は下記のとおり。 ・新しい盆踊り（BON おどりナイト（仮））                  ・こども 110 番をめぐるハロウィン ・卒業生や児童、地域の方々をつなぐ映像制作                  ・中和小学校からみる星空観望会 等	
5	<b>【一般社団法人志教育プロジェクト】</b> 宇宙北斎志モザイクアートプロジェクト	4,630,000 円
	一昨年ギネス世界記録を達成した「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」を表現したデジタルモザイクアートに、墨田区の方々の志をかいた写真を投稿して世界記録を更新する。完成したアートは壁画パネルとして展示し、さらに北斎桜を区内に植樹することで、区民の郷土への誇りを高め、墨田区を日本の素晴らしさを発信する拠点とする。	



【令和6年度すみだの夢応援成事業 プレゼンテーション】

発行 令和6年6月

墨田区地域力支援部地域活動推進課